

6 情報ビジネス系列

科 目	科 目 説 明
簿記	<p>簿記は「お金」や「モノ」の動きを帳簿に記入してしっかりと管理していくもので、ビジネスの世界では必要な知識です。様々な帳簿記入のルールや決算の方法などを学習して、簿記の基本的な仕組みを学びます。個人企業の簿記が中心です。簿記検定の4級と3級合格を目指しているため、検定を受験していただきます。(検定は日曜日です。)</p> <p>※この授業は座学です。パソコンは使用しません。</p>
簿記応用	<p>「簿記」の基本的知識をもとに、さらに専門的な特殊商品売買の記帳、特殊手形取引の記帳、特殊仕訳帳、伝票制による記帳、本支店間の取引、本支店財務諸表の合併など、実務に沿った学習をします。簿記検定2級の合格を目指しているため、検定を受験していただきます。(検定は日曜日です。)</p> <p>※この授業は座学です。パソコンは使用しません。また、簿記検定3級取得者の履修が望ましい。</p>
マーケティング	<p>「マーケティング」とは、企業や非営利組織が行うあらゆる活動のうち、「顧客が真に求める商品やサービスを作り、その情報を届け、顧客がその商品を効果的に得られるようにする活動」の全てを表します。一般的な企業活動のうち、商品・サービスそのものの企画・開発・設計やブランディングから、市場調査・分析、価格設定、広告・宣伝・広報、販売促進、流通、マーチャンダイジング、店舗・施設的设计・設置、営業、集客、接客、顧客の情報管理等に至る広い範囲において学習します。商業経済検定2級の合格を目指しているため、検定を受験していただきます。(検定は日曜日です。)</p> <p>※この授業は座学です。パソコンは使用しません。</p>
情報処理技術基礎	<p>企業でよく使われる表計算ソフトの利用法を中心に学習します。表計算ソフトでは、表やグラフを作成でき、様々な情報の分析に活用されます。また、情報処理検定3級および2級の合格を目指しているため、検定を受験していただきます。(検定は日曜日です。)</p>
情報処理技術応用	<p>「情報処理技術基礎」の内容を発展させて、表計算ソフトのさらに高度な利用法を勉強します。加えてデータベースソフトの利用法も実習していきます。情報処理検定2級および1級の合格を目指しているため、検定を受験していただきます。(検定は日曜日です。)</p>

科 目	科 目 説 明
文書作成基礎	ワープロを基礎から学習し、企業などで使用される文書を作れるようにします。ビジネス文書実務検定3級および2級の合格を目指しているため、検定を受験していただきます。検定では、速度やビジネス文書の作成といった実技のほかに筆記試験もあり、国語の知識が必要になります。(検定は日曜日です。)
文書作成応用	ビジネス文書実務検定2・3級を取得した者を対象に、ワープロソフトを使用しての文書レイアウト作成方法を学習します。ビジネス文書実務検定1級の合格を目指しているため、検定を受験していただきます。(検定は日曜日です。)
Webページ作成	日本情報処理検定協会「ホームページ作成検定」の取得を目指します。授業では毎回、提出物があり、定期試験では筆記試験があります。前期はWebページ作成の基礎を学習し、後期はスタイルシートを使って、デザイン性の高いWebページ作成します。これからの情報化社会を生きていく中で役立つ内容ですので、情報系の進路を考えている人以外にも是非、チャレンジしてみてください。
表現メディアの編集と表現	画像処理ソフトを使い静止画の加工を基本から学習します。作品例としては、文化祭用ポスターやロゴマーク作りなどを行ないます。また、作品制作を通して、音や動画の取り扱いについても幅広く学習します。